

# 山形県朝日町 地域おこし協力隊 イソトロダクショツブック

令和 7 年度版



地域おこし協力隊 / 集落支援員  
公式 Instagram



# 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊とは、平成 22 年度から総務省が実施する制度です。

1～3 年間、都市部から過疎化の進む地域に移住した「協力隊員」が自治体の委嘱を受け地域の問題解決や活性化のための活動（町おこし・村おこし）に携わります。

令和 6 年度時点での隊員数は全国で 7,910 人。年々増加しており、令和 8 年度に 10,000 人の隊員数を目標として各自治体が行き組みを進めています。直近 5 年に任期終了した隊員の約 70% が任期終了後も活動した地域にそのまま定住しており、地域での起業につながるケースも数多くあります。

活動内容は地域によって異なりますが、農林水産業など一次産業への従事をはじめ、特産物を活かした商品開発、デジタル化など住民の生活支援、交流の場づくりなど多岐にわたります。

地域おこし協力隊  
詳細紹介サイト（JOIN）



朝日町公式  
地域おこし協力隊  
紹介ページ



朝日町では、現在も町の情報交流アドバイザーを務める、ご存じ桃色ウサビの生みの親・佐藤恒平氏が地域おこし協力隊第 1 号として平成 23 年に着任し活躍しました。その後、移住定住や情報交流の推進などで活動し、徐々に町内でも存在が認知されていきました。協力隊の OB は 10 名を超え、その中には任期終了後も朝日町に定住し、活躍している方が少なくありません。

令和 8 年 3 月現在、朝日町地域おこし協力隊は 12 人が活動中！

人数や役割が広がりつつある中、隊員の活動を一人でも多くの方に知ってもらえたら、たくさんの協働が生まれ、朝日町活性化の推進力がより大きなものになるのでは！？という希望を込めて、昨年度に引き続きこの冊子を制作しました。

これを読んで、地域おこし協力隊を身近に感じていただけたらうれしいです。そしてもし、「一緒に何かしてみたい！」と思ったらぜひ気軽に交流してくださいね！

地域おこし協力隊についてのお問い合わせは政策推進課まで

0237-67-2112

にぎわい創出推進員

こんの そう

今野 颯

秋田県にかほ市出身  
令和5年4月着任



来年も朝日町で  
頑張ります！

**MISSION:** 松本亭一農舎を拠点として  
イベントの企画・運営など

ゲストハウス松本亭一農舎を拠点に、イベントの企画などを行っています。松本亭には町内外からお客様がいらっしゃいます。登山やバイク旅が目的の方が多く、今年度は特に町外からの方が多く、町内の方との交流が増えており、一層賑やかになっております。そうした交流を促すために、流しそうめんや芋煮会、焼き芋会などを行いました。どなたでも気軽に遊びに来ていただけたら嬉しいです。特に今年は、松本亭とその周辺で麻雀の風が吹いており、松本亭と近所の公民館で、健康麻雀会が定期的に行われています。真剣勝負の時もあれば、顔を合わせて世間話で盛り上がる時もあり、新しい日常の一コマになりつつあることが楽しく思います。



もう1つの協力隊の活動として、木工を通じたにぎわいづくりを行っています。朝日町の農家さんからいただいたリンゴの木を、ペンダントやピアスなどのアクセサリに加工して町内外のイベントで販売しております。また、子どもから大人まで楽しめる木工体験教室も企画いたしました。松本亭や公民館などで開催しており、おかげさまで個人としてお仕事を受けることも増えてきました。子ども大人も一緒に手を動かしていると、自然と会話が生まれ、場の空気がほぐれていきます。少しずつですが、工作の楽しさや木材の魅力を伝えられたらと思います。今年度で協力隊の活動は終了いたしますが、引き続き朝日町で木工の製作を続けていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



個人 Instagram

“手作り工房 KICCHO!!” Instagram



にぎわい創出推進員

くどう だいすけ

工藤 大輔

山形県西川町出身  
令和6年4月着任



映像と場づくりで  
朝日町を発信！

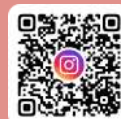
**MISSION:** 松本亭一農舎を拠点として  
イベントの企画・運営など

松本亭一農舎を活動拠点に、「人が集い、関わりが生まれるきっかけづくり」をテーマに活動しています。前職は土木施工管理技士。現場で培った段取り力や人とのコミュニケーション力を活かし、地域と人をつなぐ役割を担っています。今年は、任期一年目に感じた「朝日町の行事や魅力、人の温かさを町外にも伝えたい！」という思いから、撮影・編集のスキルを活かし、朝日町公式 Instagram の開設・運営に力を入れてきました。町に住む方はもちろん、町外に住みながら朝日町と関わりを持つ方にも「今の朝日町」を届けたいと考え、写真や動画を通して発信を行っています。令和7年4月のスタート以降、少しずつフォロワーも増え、発信の手応えを感じています。今後も多くの人に届くよう、継続して力を入れていきます。



また、松本亭一農舎では、協力隊主催の「気軽に来られるイベント」を目指し、季節に合わせた企画を定期的に行っています。無理なく続けられ、任期終了後も地域に残っていくような形を意識し、運営側も参加者も負担の少ないイベントづくりに取り組んでいます。ぜひイベントの案内を見つけた際は、お気軽にご参加ください！ほかにも町内のイベントづくりとして、株式会社朝日町総合産業開発様と連携し、りんご温泉でアウトドアサウナ体験会を開催しました。当日は雨となりましたが、遠方からの参加もあり、アウトドアサウナとりんご温泉ならではの魅力を楽しんでいただくことができました。

これからも自分から行動することを忘れず、「やってみたい」という声に寄り添い、形にするお手伝いを続けていきます。



朝日町公式 Instagram

個人 Instagram



つながり創出推進員

くどう

かおり

工藤 香織

山形県中山町出身  
令和7年5月着任



朝日町をおいしいの  
発信基地に

MISSION: 松本亭一農舎を拠点とし移住者や  
関係人口の獲得につながる活動

専門学校入学を機に山形を離れ、約15年間東京を中心にパン職人として働いていました。この間に様々な技術を学び、多くの経験を積むことが出来ましたが、次第に私の心には山形の食材でパンやお菓子が作りたいという強い思いが育まれていきました。移住を考えた際、思い出深い町である朝日町が浮かび、その魅力を再発見したいと思い、町を盛り上げるお手伝いをしながら、私自身も町や農作物について深く知ることが出来ればと考え、協力隊に応募しました。

私の業務は関係人口（町のファン）を増やし、朝日町を好きと言ってくれる方を増やすことです。町公式のInstagramの投稿を行うほか、9月には東京・清澄白河にて関係人口を増やすことを目的としたイベントを行いました。イベントでは、朝日町ワインやりんごジュースの試飲会を実施し、町内の紹介動画を上映、さらには朝日町のりんごを使ったパンや健康工房ロイフェンさんのハムを使ったサンドイッチを提供しました。



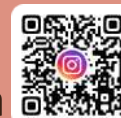
特にワインは大好評で参加者の中で3名の方がふるさと納税をして下さったことに、驚きと喜びを感じました。また、パン作りの技能を活かし、12月からは道の駅あさひまちとの共同プロジェクト『朝日町特産品研究生プロジェクト』が始まりました。私は道の駅で研究生として、新たな特産品の研究や開発、販売、発信に取り組んでいくことになりました。毎月第一、第三水曜日を販売日として、地域の特産品を広める活動を行っています。初回は2時間で完売し、2回目も1時間で完売するなど、大変な好評をいただいています。

今後も春夏秋冬で異なる魅力を活かしたパンやお菓子の開発を通して、朝日町の美味しさを伝え、町内外の方に『朝日町、いいね!』と言ってもらえるよう努力していきたいと考えています。



個人 Instagram

パン屋“秋冬” Instagram



## デジタルサポート推進員

くわやま

るりこ

# 桑山 るり子

山形県朝日町出身  
令和6年6月着任



## なつかしい故郷で デジタルサポートを

## MISSION: 高齢者向けのスマートフォン使用の 相談や教室の企画運営

中学卒業まで松程に住んでいましたが、進学を機に朝日町を離れ就職で横浜市に移住しました。昨年度、夫が農業の地域おこし協力隊（りんごの郷の担い手）に着任したことをきっかけに、二人で朝日町へリターン移住し、私はデジタルサポート推進員として活動することになりました。長年、システム開発・運用の仕事に携わり、直近の販売業ではお客様からの専用アプリの問合せや、スマホの使い方相談にも対応してきました。現在、みんなの居場所「すぽっと」と秋葉山交遊館・西部公民館で、定期的にスマホ使い方相談会を実施しています。新機種になり、操作に不慣れな方、慣れた機種でももっと新しいことを知りたいという方、設定が変わってしまい元に戻す方法がわからないなどお問合せ内容は様々です。すぐにわからないことでもお時間をいただき調べて回答するなど、できるだけ誠実な対応を心掛けています。また日常でもグランドゴルフ大会や芋煮会などの地域行事に参加した際や、地元スーパーで地域の方達に気軽に声をかけていただき、大変嬉しく感じています。今年度の前半は体調不良によりお休みをいただいていたしましたが、6月末に復帰し徐々に体調も戻り、西部スポーツフェスティバルではスマホ相談会を実施しました。また9月と12月には朝日町主催のスマホ講習会開催のサポートを行っています。



来年度の目標は、朝日町内の周知をもっと広げて、足を運んでくださる方を増やすことです。周囲の協力を得て、地域のイベントにも積極的に参加していきたいと思います。



スマホ使い方相談会 開催情報

## デジタルサポート推進員

まるおか

まさのぶ

# 丸岡 正信

東京都出身

令和6年6月着任

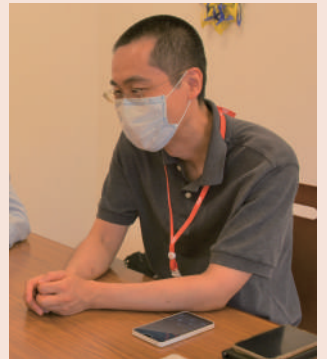


## もっと便利に 分かりやすく

## MISSION: 「スマートフォンのお困りごと相談」 を通じて地域の皆さまに貢献

今年度も昨年に引き続き、町民の皆さんのスマホに関するお困りごとの相談を受け付け、皆さんがより便利にスマホを活用できるようサポートさせて頂いております。メインの活動内容としては、「スマホ使い方相談会」を「すぽっと」や「交遊館」「西部公民館」で定期的を開催し、町民の皆さんが抱えるスマホに関する問題を解決するお手伝いをしています。この相談会では、アプリの使い方、設定の変更、通信ができないなど、日常的な疑問や突発的なトラブルを受け付け、個別に対応させて頂いております。また、地区の公民館や町で開催されるイベントに参加し、その場で相談会を実施しています。定期の相談会に来られたことがない方々と直接話し、スマホに対する疑問や不安をその場で解消することができ、また地域の皆さまに顔を覚えて頂く機会ができ、非常に有意義な時間となりました。その他、外部の企業様と協力し、「スマホの勉強会」を開催・サポートいたしました。勉強会では、LINE やスマホの基本的な操作方法、便利なアプリの紹介、セキュリティ面での注意点などをカバーし、参加者の方々に実際に手を動かしながら学んでいただきました。この勉強会を通じて、参加して頂いた方にスマホをより安全に、そして身近に感じてもらい、少しでも便利にスマホを活用してもらえるようになっていれと思います。

今後も定期的に相談会を行っていきたく思いますので、どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。皆さんのお役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



スマホ使い方相談会 開催情報

## 大谷地区まちづくり推進員

よりぎね

たかあき

# 頼實 孝明

東京都港区出身

令和5年5月着任



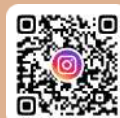
## 挑戦が地域を変える。 朝日町、空の時代へ。

## MISSION: 大谷地区の活性化や課題解決に向けた取り組みの支援

朝日町に移住して地域おこし協力隊として活動を始めて以来、私の強みである「ドローン一等操縦士」の資格を活かし、町の魅力発信と新たな可能性づくりに取り組んできました。行政の依頼による空撮や記録映像制作が増えたことで、広報や観光PRへの貢献が大きく広がりました。町民の方からの依頼も増え、ドローンが地域の暮らしに入り始めていると実感しています。



ドローンイベントや操縦体験会を重ねた結果、町に“挑戦する空気”が生まれ、その流れから国家資格取得者を2名輩出できたことは非常に大きな成果でした。退任後は山形市でドローンスクールの講師を務めながら、町内外の一等操縦士とチームを組み、空撮・イベントなど多分野で活かせるプロのドローン事業の立ち上げにも動き始めています。教育と事業の両面から地域に貢献できる仕組みをつくり、朝日町の未来につながる“空の産業”を育てていきたいと考えています。協力隊退任後も、この町とともに空から新しい価値を創り続けたいと思います。



個人 Instagram

動画 “大谷風神祭 HANABI”



## 大谷地区まちづくり推進員

いしい

さおり

# 石井 沙織

宮城県石巻市出身  
令和6年4月着任



## 素敵は大谷地区の人や 資源を広めます！

## MISSION: 大谷地区の活性化や課題解決に 向けた取り組みの支援

宮城県仙台市から朝日町の協力隊に着任して、1年半が過ぎました。冬の時期は雪が多く生活が大変な時もありましたが、大谷地区の方々に助けをいただきながら、日々楽しく朝日町で暮らすことができました。

2年目の活動は、6月に「大谷のさくらんぼで台湾スイーツ&コーヒードリップ体験会」、12月に「大谷のりんごでスイーツ&コーヒーカフェ」を開催し、大谷の美味しいさくらんぼやりんごを町民の方と一緒に堪能しました。特に、12月のイベントには大谷地区のお母さん方から大勢参加いただき、交流の機会を作ることができました。協力いただいた大谷地区の皆さん、協力隊の皆さんありがとうございました。



また、10月からは昨年と同様に、大谷第一～七区の公民館で健康教室を開催し、朝日音頭を歌って踊って楽しい時間を過ごしました。月に一回のペースで開催している「カラオケ交流会」と「ハンドマッサージ交流会（女性限定）」は、町民の方が家から外に出て自分の好きなことをしたり、女性同士でお話しをして癒されたりする交流の場になっていると感じます。私事ですが、今年大谷地区の方と結婚し、活動は今年度で終了となります。これまでの感謝の気持ちを残りの活動でお伝えできればと思っております。今後は朝日町の町民として、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



石井沙織隊員コラム

## りんごの郷の担い手

くわやま ようすけ

# 桑山 洋典

東京都府中市出身  
令和6年4月着任



## 協力隊から 生産者を目指して

## MISSION: りんごづくりの一年を通じた 作業を学ぶ

朝日町は家内の生まれ故郷で以前から何度か訪れており、町の X(旧 Twitter) などを見ていたところ、地域おこし協力隊の募集を見かけて応募いたしました。

現在は指導農家さんのもとでりんご作りを学んでいます。これまで剪定・摘花・農薬散布・草刈り・葉っぱ取り・収穫・箱詰等の作業をしましたが、前職のシステム維持管理のシステムと何か通じるようなところもあり、楽しく作業しております。



東北農林専門職大学にも行かせていただき、座学の他に農機具の免許取得やモデルとなる農家さんへの訪問等いろいろ学ばせていただいております。

また、働きながら学ぶ農業セミナーなどにも出席しています。

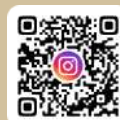
令和6年4月の着任から2年となりますが、今年は10月になってヘルニ



アの手術を受けたため、それ以降の作業ができなくなってしまい、目標だった1年を通じたりんご作りの流れを学ぶことができませんでした。

来期は最後の3年目なので健康に留意し頑張っていきたいです。

任期後は、指導いただいている農家さんのように作業していけるようになりたいです。



あさひりんごの郷協議会 Instagram

## りんごの郷の担い手

ながめま

さとし

# 長沼 智

山形県新庄市出身

令和7年2月着任



**このまちの、  
りんごとともに一歩ずつ。**

## MISSION: 果樹農作物生産の技術習得、 農業に関する課題解決

東京から移住して地域おこし協力隊として着任してからあっという間に1年が経過しました。朝日町地域おこし協力隊（りんごの郷の担い手）として、任期後はりんご栽培を主体とした町内での独立就農を目指しています。今年度は町の研修プログラムに沿って、受入農家さんでの現場研修に加え、東北農林専門職大学での座学研修を受けました。現場研修では剪定、摘花・摘果、着色管理、収穫、出荷までの一連の作業を経験し、りんご栽培の流れを把握することができました。また、町若手農業者の会に加入し、県内外での剪定研修や先輩方との情報交換を通じて、少しずつ知見を深めています。今年度の大きな転機は、園地継承を前提とした長期研修先が決まったことです。マッチングを経て、8月から和合平地区のりんご園で本格的な研修を開始しています。栽培技術だけでなく、農業経営や販路管理など、より具体的な内容になり、刺激的な毎日過ごしています。今年度の夏は記録的な干ばつと高温に見舞われ、自然と向き合う農業の厳しさとりんごのたくましさを実感しました。この環境で農業生産を続けていくため、確固とした栽培技術や設備投資等が必要になることを痛感しました。朝日町のりんごシーズンは私にとって想像以上の賑わいで、多くの人が「朝日町のりんご」に対して大きな期待と信頼を寄せていることを強く感じました。「様々な方が作業できる・働ける農園」という夢の実現に向けて、引き続き研修に励みます。



もし、ここまでお読みのあなたがりんごを栽培されていたら、ぜひとも畑にお邪魔させてください！

今後ご指導、ご支援のほどよろしくお願い致します。



あさひりんごの郷協議会 Instagram

個人 Instagram



## りんごの郷の担い手

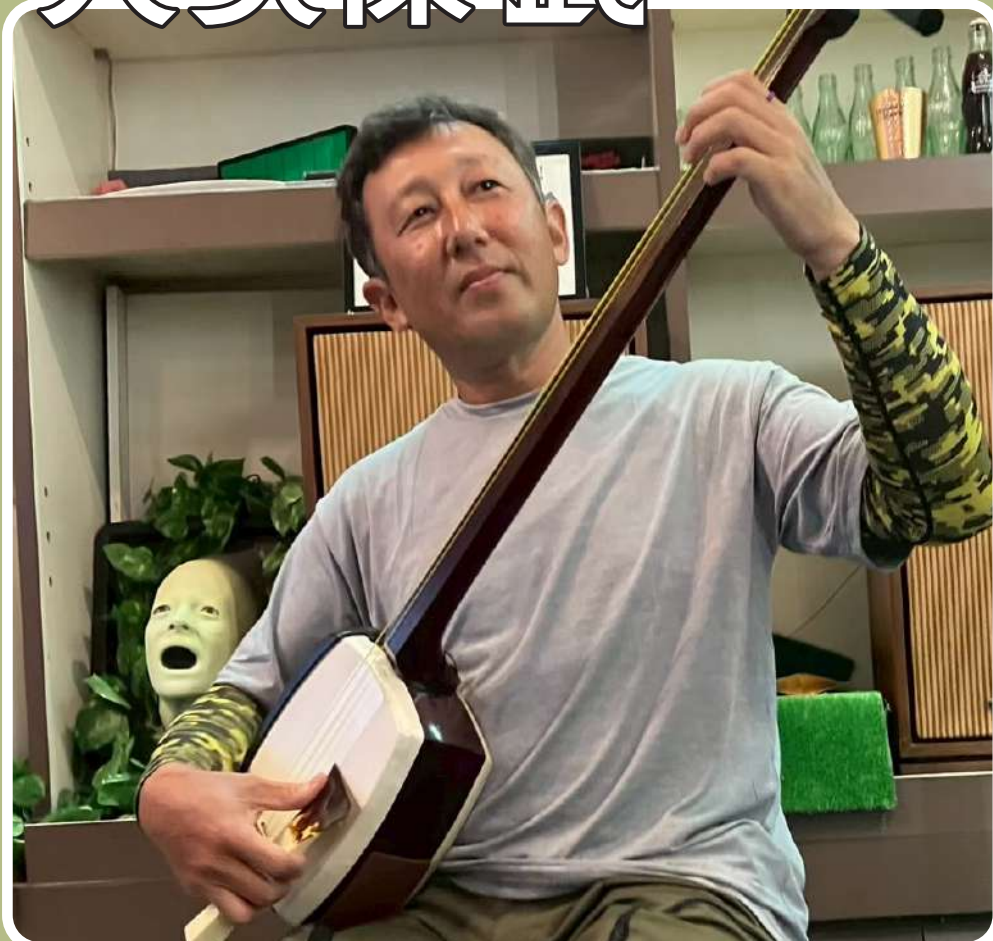
おおくぼ

たけし

# 太田保武

福岡県出身

令和7年4月着任



## 朝日町の誇りとともに

## MISSION: 果樹農作物生産の技術習得、 農業に関する課題解決

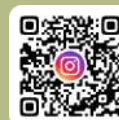
4月から朝日町地域おこし協力隊として活動しています。活動終了後就農を目指して、里親農家さんの元で研修中です。研修内容としては4月～6月に里親農家候補とマッチングを行い、7月から清野忠市さんの園地で研修に励んでいます。剪定から収穫まで一通りの作業とスプレイヤー、草刈り機の操作を学びました。接いで品種の変更ができることなどりんごのことを知れば知るほど驚くことだらけです。

地域交流として朝日町で行われている歴史ある催しにも呼んでいただきました。5月には豊龍神社例大祭、8月には旧暦のうるう年に開催されるハツ沼春日神社祭礼に笛で参加。何十年も繋いできたメロディをみんなで一緒に奏でながら神社の境内に戻っていった時の充実感は、いまでも忘れません。



11月には芸術文化祭で三味線の伴奏者として舞台に上げていただきました。どのイベントに行っても町民の方に歓迎していただき本当に感謝しています。10月には遊佐高校生を招いて収穫体験ツアーを開催。里親農家さん、朝日町遊佐町協力隊、農林振興課他役場の方、見学施設の皆さんに協力いただき大成功に終わりました。12月には東根の新規就農農家さんのブースにて出店させていただいたところ、お昼には完売し朝日町りんごのブランド力を体で体験できました。これからも農業を通して朝日町の誇りを町内外に発信し活動を行っていきます。

2年目は町民の皆さんと気兼ねなく話せる関係を築いて朝日町に定住していきたいです。



あさひりんごの郷協議会 Instagram

## インバウンド推進員

ちん いく えい

# 陳 昱 睿

台湾新北市出身  
令和6年5月着任



## 朝日町と台湾の 絆を繋ぐ架け橋に。

## MISSION: インバウンド受け入れ 国内外への情報発信

今年度は、地域の方々から台湾文化に触れてもらうきっかけづくりとして台湾料理教室を企画・開催しました。この教室では、参加者が台湾の定番料理「麻油鶏（マーヨウジー）」と「滷肉飯（ルーローファン）」を実際に作り味わうことで、台湾文化への理解を深めながら参加者同士の交流で盛り上がることができました。また、台湾から訪問された方々を「空気神社」や「大沼の浮島」、「樺平の棚田」などに案内し、朝日町の豊かな自然環境を感じつつ、「りんご」や「アケビ」などの特徴ある食文化も体験していただくことで、町の魅力を存分にPRすることができたと思います。

こうした現地での案内サポートを行うことで、観光客の目線に立った情報発信の重要性を改めて認識することができました。

さらに、町内外の地域おこし協力隊員が主催する活動にも積極的に参加し、様々な隊員とコミュニケーションを図ることで隊員間の連携を強化するとともに、町内外

の関係団体とのつながりを深めました。これにより、今後の活動に向けた基盤を築くことができました。また、昨年度末に実施した「台湾と朝日町を結ぶ剣道交流事業」は、参加者や関係者から高い評価を得ており、異文化交流を促進する具体的な成功事例となっています。これらの成果を踏まえ、今後は単発的な取り組みにとどまらず、ツアーの造成や案内業務などを含めた継続性のある仕組みづくりを目指していきます。そのうえで、観光・食・人材といった多分野の交流に発展させ、朝日町の魅力と価値をより多くの人々に伝えていきたいと思っています。



山形朝日町旅活指南 Instagram

山形朝日町旅活指南 Facebook



地域スポーツ・文化活動推進員

まち

けんた

間地 謙太

神奈川県横浜市出身  
令和6年6月着任

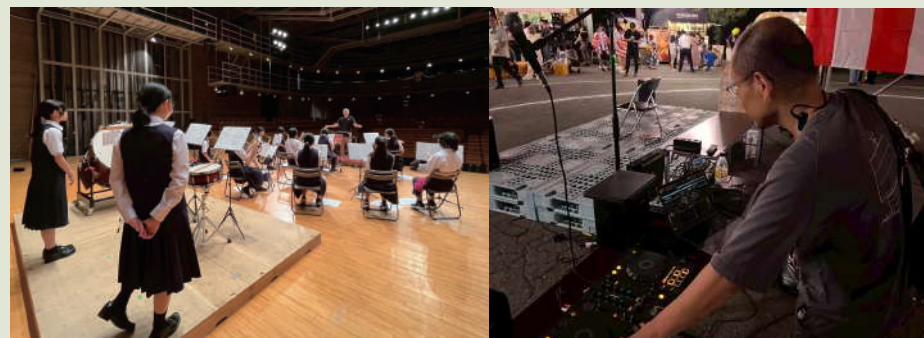


スポーツ・文化からの  
まちづくり

MISSION: 部活動地域展開 / 地域のスポーツ・  
芸術文化活動の推進

主に中学校の部活動の地域展開を軸に活動を行っています。

吹奏楽部では外部指導者として関わりながら、少人数編成や活動時間の制約といった現状を踏まえ、限られた人員や環境の中でも無理なく活動を続けられる体制づくりに注力しました。その際は、生徒が自主的に音楽活動に向き合えるよう選曲や練習内容を工夫し、環境づくりを意識し取り組んでいます。また、部活動の段階的な地域展開や、現実的な連携の在り方を検討しました。地域の規模や人材の状況に合った形を大切に、読譜やリズムトレーニングのサポーターを募るなど、地域の方が関わりやすい仕組みづくりを意識して取り組んだほか、他市町村の視察も行い、それぞれの地域ならではの工夫や取り組みを学ぶことができました。



部活動の地域展開以外では、文化教室や豊龍まつりへの参加、地区の軽スポーツ大会への関わり、大谷盆踊り実行委員会への参加など、さまざまな地域活動に携わりました。こうした活動を通して、地域の多くの方々と顔を合わせ、交流を深めることができました。

ほかにも、モンテディオ山形の「声磨きトレーニング」インストラクターとして朝日町の皆さんに発声トレーニングを行ったことや、風神祭の映像記録、遊佐町の高校生による朝日町ツアーへの協力など、幅広い形で朝日町と関わり、町の魅力や人のつながりが感じられる一年となりました。



“Active!ASAHI” Instagram